



## 2021年上半期NETSCOUT脅威インテリジェンスレポートを基にしたキーマトリクス

# 日本



COVID-19パンデミックによるオンライン生活への大規模な移行は、脅威アクターに記録的なレベルの革新を促しました。そして、NETSCOUTのATLASセキュリティエンジニアリング & レスポンスチーム (ASERT) では、攻撃者の革新のロングテールは2021年内まで続く見込んでいます。

不正なアクターは、2021年上半期におよそ540万ものDDoS攻撃を仕掛け、今のところ記録的な数字となっています。特に、攻撃者は第一四半期にかつてない数のDDoS攻撃を仕掛け、攻撃の頻度は2020年の同時期と比べて20%増加しました。さらに、攻撃者は7つのUDPリフレクション/アンブDDoS攻撃ベクトルを発見または兵器化し、特にターゲットの脆弱性を利用するためにカスタマイズされた適合性のあるマルチベクトル攻撃へと発展させました。また、ランサムウェア犯罪集団がDDoS攻撃による3重脅迫を新たに仕掛けてきたり、Fancy Lazarusの脅威アクターが新たにDDoS脅迫キャンペーンを仕掛けてきたりするなど、コネクティビティサプライチェーンの重要な構成要素への攻撃が増加しました。

### マルチベクトル攻撃の最大数

1回の攻撃で確認されるベクトルの最大数

# 24

### 使用された攻撃ベクトル

1. BitTorrentアンブ
2. Chargenアンブ
3. CLDAPアンブ
4. DNS
5. DNSアンブ
6. ICMP
7. L2TPアンブ
8. MDNSアンブ
9. Memcachedアンブ
10. MSSQLRSアンブ
11. NetBIOSアンブ
12. NTPアンブ
13. RDPアンブ
14. RIPv1アンブ
15. rpcbindアンブ
16. Sentinelアンブ
17. SNMPアンブ
18. SSDPアンブ
19. STUNアンブ
20. TCP ACK
21. TCP NULL
22. TCP RST
23. TCP SYN
24. TCP SYN/ACKアンブ

### 攻撃ベクトルトップ5



### DDoS統計

攻撃頻度	+64%
最大処理量	+17%
平均期間	-26%
最大攻撃サイズ	+12%

### 最大の攻撃

サイズ	194.98 Gbps
スピード	44.15 Mpps
期間	405秒

### 最大ピーク処理量

日程	2021年3月1日
最大処理量	88 Mpps

### 最大ピーク帯域幅

日程	2021年3月1日
最大帯域幅	291 Gbps



## 攻撃を受けた垂直産業トップ10

以下の表では、2021年上半期に最も多くの攻撃を受けたセクターの一部を攻撃数で示しています。

順位	垂直	頻度	最大攻撃数	最大の影響	平均期間
1	 データ処理、ホスティング + 関連サービス	4,234	119.19 Gbps	20.82 Mpps	69.3分
2	 有線通信業	2,521	119.19 Gbps	19.05 Mpps	126.4分
3	 電子計算機製造	2,479	105.26 Gbps	17.69 Mpps	86.0分
4	 電子ショッピング + 通信販売会社	2,310	119.19 Gbps	17.14 Mpps	95.7分
5	 無線通信業 (衛星放送を除く)	1,060	119.19 Gbps	10.43 Mpps	192.7分
6	 その他の通信業	760	69.20 Gbps	8.24 Mpps	115.9分
7	 工業製品卸売業者	735	40.03 Gbps	8.03 Mpps	147.7分
8	 インターネット発行、配信 + Web検索ポータル	615	105.26 Gbps	9.23 Mpps	140.4分
9	 コンピュータ設備管理サービス	286	88.97 Gbps	7.82 Mpps	101.8分
10	 電気通信販売代理店	204	110.18 Gbps	9.63 Mpps	159.3分

## 世界全体の動き

2021年上半期NETSCOUT脅威インテリジェンスレポートをすべて良くお読みいただくことで、世界的なDDoS脅威のランドスケープを通じた最新のトレンドおよびアクティビティに関する研究について、ご理解いただけます。

[インタラクティブなレポートを見る](#)

## NETSCOUT

© 2021 NETSCOUT SYSTEMS, INC. All rights reserved.  
NETSCOUT、およびNETSCOUTのロゴは、合衆国および/または他国にあるNETSCOUT SYSTEMS, INC.、および/または同社の子会社、および/または関連組織の登録商標です。その他すべてのブランドおよび製品名、ならびに登録/未登録商標は、それぞれの所有者の単独所有となります。

SECR\_018\_JP-2102 09/2021